

情報公開文書

研究の名称	2型糖尿病入院患者における心腎保護薬4剤の処方決定因子の検討：後ろ向き観察研究
研究代表機関	富山大学附属病院
研究責任者 （所属・職名および氏名）	富山大学 第一内科 病院特別助教 大角 誠一郎
①試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	<p>この研究は富山大学臨床・疫学研究等に関する倫理審査委員会の承認および研究機関の長の許可を受けて実施しています。</p> <p>【研究の目的・方法】 2型糖尿病患者さんでは心疾患や腎疾患が増えることがこれまでの研究などで明らかになっています。心疾患や腎疾患の進行予防に効果があると考えられる薬剤が近年多数使用可能となっていますが、それぞれの薬剤が、患者さんのどのような身体所見や検査結果を考慮して使用されているのかという点について実臨床でのデータは限定的です。そこで、今回当院に糖尿病治療目的に入院された2型糖尿病患者さんのデータを後ろ向きに解析することで、これまで知られていなかった薬剤処方の契機となるようなパラメータの探索を行う研究を計画します。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ～ 2030年3月31日</p> <p>【研究対象者】 2023年1月1日から2025年12月31日までの期間に、2型糖尿病の血糖管理目的に当院当科へ入院された患者さん</p> <p>【研究資金、利益相反の状況】 本研究は既存診療情報を用いた後ろ向き観察研究であり、研究の実施に特別な資金は必要としません。 よって申告すべき利益相反はありません。</p> <p>【個人情報の取扱い】 研究に用いるデータは、研究用識別番号により匿名化されるため個人を特定できる情報を含みません。</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会での発表、医学雑誌への論文投稿という形式で発表する予定です。</p> <p>【試料・情報の他機関への提供有無】 無</p> <p>【外国にある者への提供について】 該当なし</p>
②利用又は提供する試料・情報の項目	<p>【試料・情報の項目】 本研究で使用する情報は、すべて 通常診療の過程で得られた既存の検査</p>

	データ(採血尿検査、画像検査、生理検査等)・身体計測・処方情報 です
③利用又は提供を開始する予定日	【利用又は提供を開始する予定日】 機関の長の実施許可日以降
④試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	富山大学附属病院 病院長 山本 善裕
⑤提供する試料・情報の取得の方法	当院で施行した採血、尿、画像検査などの情報を取得します。 新たに患者様から資料をご提供いただくことはありません。
⑥利用する者の範囲	富山大学附属病院第一内科 大角誠一郎
⑦試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	富山大学附属病院 病院長 山本 善裕
⑧研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨	<p>※本学において、研究対象者等からの問合せ窓口となる方の連絡先および所属・氏名について記載ください。</p> <p>研究対象者に関する試料・情報を当該研究に用いること（他の研究機関への提供も含む。）に対して、拒否をご希望される場合や研究資料（研究計画書及び研究の方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲で入手・閲覧を希望される場合は、以下の窓口へご連絡ください。</p> <p>電話番号：076-434-7287 FAX：076-434-5025 E-mail：ohgaku@belle.shiga-med.ac.jp 担当者所属・氏名：大角 誠一郎</p>